大銀杏

第44号
令和３(2021)年
11月30日
藤嶺学園藤沢
中学校・高等学校
新聞部

（高校）
中田大翔　井上晃喜
村元颯泰　樫山翔太
片桐伊織　高橋　新
三田航太朗　荒嶋航成
井上晴道　水野　真
野田　諒　細貝　陽
古賀健太郎　福川　聖
（中学校）
田中湧大　植竹隼也
石川太郎　経澤悠希
川村一惺　高須祥英

三田写真館 6.

～ 十一月　弁論大会 ～

前号の弁論大会取材時に、生徒会役員が集計をされていたり、賞状の受賞者氏名を高３伊藤倭君が清書されていたり、弁論大会を陰で支えている方々を撮影しました。

写真㊤から弁士の伊藤君、天沼君、平君。会場の様子。㊧司会の村瀬君

「信不信を選ばず 浄不浄を嫌わず 念仏札を配るのです」

中３生は11月16日から19日の３泊４日で熊野研修旅行へ行ってきました。前号で初日と２日目の午前中について書きましたが、今回は２日目の続きの研修を書きます。

四天王寺 何度も建て直しているとの説明があり、建物の中には鉄筋コンクリートの建物もあると聞き驚きました。五重の塔は大変立派で創建時の技術を想像すると感動しました。

クアハウス 料理はとても美味しく、部屋は少し狭かったのですがスタッフの方々が親切で快適に気持ちよく過ごせました。

熊野古道 発心門王子から歩き始め、途中約１km険程は険しい山道があり足に応えましたが、語り部さんの説明は興味深かったです。昔、亡くなった人を葬った祠・仏が途中にあったり、今は使われていない小屋や水田、畑があったりと時間の流れ、歴史を知ることができました。

大斎原 熊野本宮大社 高さ34mのとても大きな「大鳥居」があり驚きました。熊野本宮大社証誠殿の前にて、九鬼家隆宮司から一遍上人に関する、熊野権現のご神勅（当記事見出しの言葉）など遊行寺は熊野本宮とゆかりのあるお寺であることのお話をたくさん頂きました。研修前に練習した「二礼二拍手一礼」「合掌」を学年の皆で揃って行う事ができてよかったです（見出し参考：本宮町商工会HP）。

那智の滝 那智大社 とてもダイナミックで滝の迫力に感動しました。那智大社では那智の滝を上の方から見る事もでき見応えがありました。

熊野速玉大社 朱色がとても美しい大社でした。ここで「熊野　もうで餅」をお土産に購入しました。また御神木である梛の葉は身に付けると御利益があるという説明をバスガイドの方からお聞きしました。

速玉大社近くの新宮駅よりワイドビュー南紀という列車に乗り名古屋へ向かいました。これまで都会では経験したことのないディーゼルの列車で新鮮でした。名古屋から１時間弱で新横浜に着きましたが、新横浜駅にはたくさんの人がいて大変でしたが、無事に帰宅することができました。

【植竹　石川　田中】

熊野研修　行程

11月16日（火）
新横浜発　8:57
奈良駅　12:18
自主研修　12:30
ホルツビール奈良17:00
17日（水）
なんばグランド花月　9:15
観劇
四天王寺　14:45
クアハウス白浜（ホテル）　18:00
18日（木）
発心門王子　10:00
熊野古道
大斎原　14:00
熊野本宮　14:30
ホテル浦島　17:30
19日（金）
那智大社・青岸渡寺　9:00
速玉大社　11:40
新宮駅　12:30
新横浜着・解散　18:15頃

おすすめ藤嶺祭動画

本紙42号で藤嶺祭に出展されている動画の一覧を紹介しました。新聞部も各動画を視て楽しんでいます。その中で３つの動画を紹介します。

①高校生朗読『蜘蛛の糸』、２年E組鈴木朝日君（朗読）と須藤滉志郎君（映像）の作品。朗読も映像も引き込まれる秀作。

②「C．H．A」、３年E組星野航輝君の作品。音と光の作品で、最後まで見てほしい傑作。

③「You Raise Me Up」は音楽の岡野先生、情報の赤石先生の作品。サックス、エレクトーン、コンピュータの奏でる音楽に魅了される。

因みに新聞部員の１人も参加しているが高１生有志で作った「Minecraft」で藤嶺藤沢を再現してみた」も細かな点も再現している興味深い作品と言える。【三田】

中２生　茶会

11月18日、25日に中2生の茶会が中学棟茶室にて先生方をお招きして行われた。掛け軸は「時雨洗紅葉」（紅葉した葉が秋風に洗われ、前にもまして美しく光輝いている。私たちも嫌なことや悲しみを乗り越え、洗い流したときにより一層　大きな人になれるという意味、「きょうと

（京都市北区小山西大野町）の有平糖「昭葉」（写真）。

先生方の隣に生徒が座り、茶筅を縦に振るなど先生方にお見せしました。

先生方がいらして緊張しましたがお茶会ができてよい経験になりました。【川村】

welcome.com」よりhttps://www.kyoto-wel.com/item/S81409N0728.html）。お菓子は紫野源水

「誹謗・中傷」を考える～ことばの人間関係～〔中〕１年Ａ組　細貝　陽

ネット上で、暴言（誹謗・中傷）を受けて苦しんでいる人々がいるのに、加害者は何も償いをせずに野放しにされていることが多いです。つまり、被害者は、被害を受けたままという事になっています。どうすればよいのでしょうか。まず、私はネット上での犯罪行為に関する厳罰化を進める必要があると思います。その理由としては、もし中傷）を受けて苦しんでいる人々がいるのに、加害者は何も償いをせずに野放しにされていることが多いです。つまり、被害者は、被害を受けたままという事になっています。どうすればよいのでしょうか。まず、私はネット上での犯罪行為に関する厳罰化を進める必要があると思います。

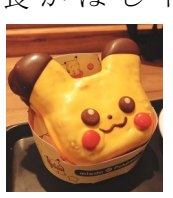
このままネット犯罪に関する厳罰化がされず、そのまま野放しにされてしまったら、誹謗・中傷などによる被害がさらに大きくなってしまい、取り返しのつかない事に繋がってしまうからです。また、ネット犯罪では、犯人が捕まり難いという点があります。犯人がつかまり難いとなると、自分の罪からしまい多くの被害者が出てしまう可能性も考えられます。

ネット犯罪の厳罰化を進めるとこれらの発生を抑える事が期待できると思います。また、誹謗・中傷やネット犯罪の恐ろしさについての講義を教育機関などで教えていくことも必要だと考えます。

つまみ食いドーナツ

休日にミスタードーナツ藤沢駅前店に友達と行った。僕はポン・デ・リングを食し、友達はハニーディップとピカチュウドーナツを食した。友達は「完成度が高いから食べ難い」と言った。「ポン・デ・リング」は美味しかった。

摘み食いとは、広辞苑を引くと比喩的に「公のものを少しずつ盗んで自分のものにすること」と良い意味ではない言葉だと分かったが、この先ドーナツについて知っていきたい。【水野】



J:COM「ハイスクールストリート」

本紙41号で紹介したJ:COM番組Live News（旧つながるnews）の次回放送は12月6～11日16時、20時半、22時半で「吹奏楽部」です。初回放送後、下のアプリ内「つながるニュース・湘南」からも視聴できます。ご視聴ください。【三田】

地域情報アプリ
ど・ろーかる
あなたの街の"地域情報"がいつでもどこでもスマホで見られる！
アプリの詳細・使い方・インストール方法はこちら

教育実習の先生方からメッセージ

教育実習を終えた先生方から実習についての一言、中高生へのメッセージを頂きました。先生方がどのような思いで実習されていたかを知ることができると思います。

【写真：三田　文：秋元鴻佑】

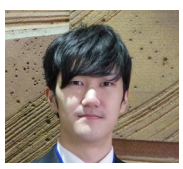
明智　理人　先生

中高６年間通った藤嶺藤沢に教育実習生として帰ってくることができ、非常に嬉しく思っています。授業やHRなどで、自分の至らない場面はたくさんありましたが先生方や生徒の皆さんのお陰で充実した日々を過ごすことができました。この経験を活かして、今後活躍できるように頑張ります。

中学・高校の６年間という日々はあっという間に過ぎ去っていきます。私もつい最近中学に入学したと思ったらもう大学卒業が近づいてきました。大学になりできる事も増えますが、中学・高校でしかできない事もたくさんあります。一日一日を大切にしながら最高の仲間たちとの学校生活を楽しんでください！

渡辺　颯　先生

皆さんこんにちは！山梨県にある都留文科大学から来ました教育実習生の渡辺颯です。かれこれ中学で３週間の教育実習を行っていたので知っているよという方もいてくれるでしょうか？さて、実習を終えてまず思うのは自分の実習は本当に周りの人に助けられたものであったという事です。先生方にはもちろん授業を作る段階やそれ以前の問題から手伝っていただき、生徒の皆さんには自分の未熟な授業の中で精一杯学ぼうという姿勢で何度も心を救われました。最後に、生徒の皆さんへ。この藤嶺で経験する事は「今は気付けないだけで、どれも貴重なもの」です。一日一日全力で楽しみ、学んで充実した藤嶺ライフを皆さんが送れるように願っています。３週間本当にありがとうございました。



池田　有希　先生

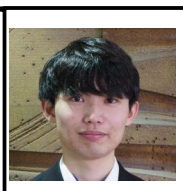
皆さんこんにちは！実習生の池田有希です。私は高校１年生の情報を担当していたので、まったく知らない生徒もいると思います。私自身は、同じ学園の鵠沼高等学校の出身なので、校舎をはじめ、雰囲気、慣習など何一つ知りませんでした。

２週間という短い間ではありますが、通い続けて感じたことがあります。それは、この学校にいる全員が藤嶺の文化を重んじているということです。これらの恵まれた環境で学校生活を送れることに敬意を払いながら勉学に励んでほしいと思います！！

小笠原　慶悟　先生

私は２週間と少し短い実習期間だったのですが、非常に内容の濃い２週間でした。母校であるこの藤嶺で教育実習をするのは結構不安も大きかったのですが、教科指導の永井先生、ホームルーム指導の高橋先生をはじめ多くの先生方やクラス１年A組生徒、授業を担当した生徒の皆さんのお陰様で非常に有意義で充実した学びの多い教育実習にすることができました。

藤嶺生の皆さんには「沢山の好きな事」を見つけてほしいです。部活や勉強で今好きな事がある人も、まだ見つかっていない人も是非色々な物や事を体験して様々な景色を見てほしいと思います。何でもいいと思います。自分もまだ途上の身ですが皆さんも頑張って下さい！



谷森　章吾　先生

教育実習として藤嶺に戻ってくることができ、とても嬉しかったです。３週間という短い間でしたが、とても充実した教育実習になりました。ご指導いただきました先生方、話しかけてくれた生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

藤嶺の後輩たちへ。私は大学で新型コロナの治療法を研究しています。研究が楽しくて大学院に行くことにしました。（笑）今やりたいことができているのは、藤嶺で勉強を頑張ることができたからだと思います。勉強でもスポーツでもそれ以外でも、目標に向かって全力で頑張れ！応援しています。